



並木中等story

令和2年11月30日号

どうしても合わない人がある

“どうしても合わない人があるのです”と悩んでいる人がいました。私からのメッセージです。“みんなそのようなものですよ”誰とでも仲良くやれているように見える人でも苦手な人はいます。なぜか。それは一人一人みんな、生まれも育ちも違うからです。同じ両親から生まれても仲の悪い兄弟姉妹がいます。まして他人なら仕方ありません。私にも合わない人がいます。そのような人とはどのようにしているか。なるべく衝突しないように、行動や言葉を選んでいます。悪い言い方をすると最低限の接触にするように気をつけています。



いように、行動や言葉を選んでいます。悪い言い方をすると最低限の接触にするように気をつけています。

一番注意している点は相手を攻撃しないことです。相手が嫌だからと、悪口を言いふらしたりすると却って関係を悪化させることになります。私の経験から、悪口を言うことで良いことはありません。いろいろな形で自分に返ってくるからです。合わないと思う人にも大人の対応ができると良いですね。

祝《第64回日本学生科学賞県審査》

知事賞 大久保さん 県議会議長賞 服部さん
県教育長賞 山川さん

日本学生科学賞県審査が行われ、中学の部トップ3を本校が独占しました。その他、県教育研究会長賞、げんでん財団科学賞、高校の部でミュージアムパーク茨城県自然博物館長賞も受賞しました。おめでとうございます。